

さくら前線

どんかん祭を知ろう！

発行：水城小コミュニティ・スクール事務局
(水城小学校内 さくらルーム)
OPEN：毎週水曜日 10:30～14:00
連絡先：092-923-3048 (水城小学校)

毎年9月22日・23日に、太宰府天満宮の行事『神幸式大祭』の中の、通称『どんかん祭』が催されます。
今回はそのお祭りをくわしくご紹介。みんなで行こう！とはお誘いできないけれど、行ける人は
行ってみてね。夜の行事なので、行くときはおうちの人と一緒に行ってくださいね！

《お祭りの起源》

平安時代(今から約1200年前)、無実の罪をきせられ、京都からはるか
遠い太宰府に來させられた菅原道真は、今の榎社の所にあった粗末
な館(家)に閉じ込められ、冷たい扱いを受けていました。

しかし浄妙尼というおばあさんが、不自由な暮らしをする道真を
気の毒に思い、こっそりとお世話をしました。現在太宰府の名物となっ
ている梅ヶ枝餅は、浄妙尼が梅の枝とともに道真に差し入れたおもち
が始まりとされています。

どんかん祭は、このおばあさんへの感謝として、
榎社をお参りするもので、900年以上続く行事です。



榎社の裏手に浄妙尼をまつる小さなお宮
があって、道真の御神霊を入れたお神輿は、
まずそこへあいさつに行くんだよ。



《お祭りの流れ》

22日夜 太宰府天満宮を、道真の御神霊を乗せた神輿が出発します。
榎社まで行列を組んでやってきます。白や黄色の装束の、100人を
超える従者が行列を成し、牛車を牛が引き、神主は馬に乗って来ます。
道中にはちょうちんが飾られます。



「御前、お南にお下りになりまして～」など、
古風なかけ声で神輿を大事に運んでいくよ。



一番先頭に太鼓と鐘をかつぐ人がおり、太鼓を「ドン！」鐘を「カーン」と鳴らします。
その音が印象的であることから、「どんかん祭」と呼ばれて親しまれています。



23日昼

榎社境内で舞が奉納された
あと、前の晩と同様に行列を組んで
榎社を出発し、天満宮に戻っていき
ます。



平安時代を再現したような行列が
だんだん近づいて来るおごそかな
様子は、他では体験できない貴重
な光景よ。





文化ふれあい館からのお知らせ

あきやす おやこ さんか ちいき れきし まな たいけんがた
秋休み、親子で参加してみませんか？ 地域の歴史を学べる体験型イベントです。 ※要 申込み

こまろ 太宰府歴史展 2022 関連イベント

一筑前国分寺跡史跡指定 100 年記念一

もっとミチカに！

ちく ぜん こく ぶん じ あと
筑前国分寺跡

令和 4 年

とき **10月6日（木）**

13：30～15：30

国分寺ってなに？

いつの時代のもの？

誰が建てたの？

なんのために
建てられたの？

どんな建物が
建っていたの？

建物はどのように
並んでいたの？

そのころの太宰府は
どんなまちだったの？

こたえは会場で！

ばしょ

太宰府市文化ふれあい館

（太宰府市国分 4 丁目 9-1）

事前申込要

締切：9月27日（火）必着

体験できるおもなメニュー



筑前国分寺七重塔を間近でよ～く見てみよう！

文化ふれあい館に 10 分の 1 サイズで復元されている筑前
国分寺七重塔の模型を特別に近くで見学します。



3Dで文化財を体験！

日本遺産「西の都」VR[※]など 3 次元で文化財にふれてみます。
※今回は、VRゴーグルではなく画面上での体験です。



ぼくの、わたしの筑前国分寺を作ろう！

ペーパークラフトで、小さな筑前国分寺を作ります。 など

参加費 無料

対象 小学生以上（小学 1～3 年生は保護者同伴）

定員 40 名（申込多数の場合は抽選）

申込方法

文化ふれあい館ホームページから専用フォームで申
込、または、往復はがきで催し名・住所・氏名とふ
りがな・年齢・電話番号を記入の上、お申込みくだ
さい。窓口へ郵便ハガキ 1 枚持参でもお受付します。

往復はがき送り先：

〒818-0132 太宰府市国分 4-9-1

問い合わせ先：

太宰府市文化ふれあい館 ☎092-928-0800

